



## 第四十八代横綱

たいほう こうき なや こうき  
大鵬 幸喜 (本名: 納谷 幸喜)

1940年(昭和15年)5月29日生 身長 187cm 血液型 B型

### 経歴

- 1940年 5月29日、旧樺太(現・サハリン)生まれ
- 1947年 小学1年生 岩内町西小学校
- 小学2年生 北見訓子布小学校
- 小学3年生 知床岩尾別小学校
- 小学4年生 夕張若菜小学校
- 小学5・6年生 弟子屈町川湯小学校(現在実家あり)
- 1956年 弟子屈高校(夜学)を中退し、二所ノ関部屋に入門(師匠:大関 佐ノ花)
- 9月場所 16歳で初土俵
- 1959年 5月場所にて十両入り、「大鵬」と改名
- 1960年 1月場所にて新入幕。11月九州場所にて初優勝。場所後、大関に昇進。(20歳)
- 1961年 7月場所、9月場所と2場所連続優勝して(柏戸と共に)21歳3ヶ月、当時史上最年少で第48代横綱になる。(入幕から1年10ヶ月)
- この間、三賞:敢闘賞2回、技能賞1回、金星1個
- 1971年 現役引退

優勝32回(史上最多) 2度の6連覇  
 通算成績:872勝 182敗 136休  
 幕内通算:746勝 144敗 136休(幕内勝率83,8%)

・30回優勝を記念して相撲協会より一代年寄り“大鵬”を贈られる。

- 1972年 12月独立して「大鵬部屋」を設立し、後進の指導にあたる。
- 1976年 日本相撲協会 役員待遇 審判副部長
- 1977年 脳梗塞で倒れたが、闘病の末に回復し現在に至る。
- 1978年 日本相撲協会 理事就任 地方場所部長
- 1994年 日本相撲協会 理事教習所長公傷認定委員
- 1996年 日本相撲協会 役員待遇指導普及部副部長
- 2004年 大鵬部屋を嫁婿の貴闘力忠茂に(大嶽部屋)継承した。
- 2005年 財団法人 日本相撲協会相撲博物館 館長就任
- 2008年 日本相撲協会 退職

### 主な受賞歴

- 1969年 紺綬褒章受章(以後7回飾版を追受)
- 1970年 日本プロスポーツ大賞
- 1982年 国際ライオンズクラブより、世界人道主義賞
- 1991年 弟子屈町名誉町民賞
- 1996年 スポーツ功労者賞
- 1997年 東京アメリカンクラブ プロスポーツ賞
- 2000年 北海道道民栄誉賞
- 2004年 紫綬褒章
- 2005年 スポーツ特別賞(北海道新聞社)
- 2008年 江東区初名誉区民
- 2009年 文化功労者
- 2011年 友好勲章(ウクライナ)
- 2013年 正四位叙位・国民栄誉賞



文化功労者(平成21年度)

お問い合わせ:オフィシャルサイトをご覧ください

第四十八代横綱 大鵬 オフィシャルサイト  
<http://www.taiho-yokozuna.com/>